

中学部

中学部では、小学校や小学部でつけた力を基盤に、生徒の障害や特性及び発達段階に合わせて自ら主体的に学ぶ力を育てる教育活動を進めています。自分の思いを表現したり、他者とつながるコミュニケーションの力をつけ、高等部での学習や自立と社会参加に向けた確かな力を育てるとともに、**将来の姿に展望をもたせることを大切にします。**



生ゴミリサイクル

福知山環境会議の体験型学習プログラムと連携し、地域の方を講師に招き「生ゴミリサイクル」学習を行っています。給食で出た生ゴミを堆肥化し、有機肥料として学校菜園や花壇で活用することで環境問題やリサイクルについて体験的に学びます。



大江町和紙伝承館体験

中学部では地域を学びの場とした学年別校外学習を行っています。2年生は「大江町和紙伝承館」を訪問し、職人さんから紙すきを学んでいます。校内の作業学習で身につけた力を地域で発揮します。

高等部

高等部では、小中高12年間の教育の総仕上げとして、卒業後の自立と社会参加に向けて、**希望する進路を実現するとともに、地域で自分の力を発揮していくために必要な力の育成をねらいに教育活動を進めています。**

卒業後の生活を見すえて、**地域の中での活動や地域の方との交流を大切に**しています。



報恩寺のたけのご掘り

校区内の農家の方のご協力により、毎年4月に生活単元学習として取り組みます。取組をとおして人と関わる際のコミュニケーション力やマナーの向上を目指します。



京都府立農業大学校でのお茶の学習

1学期に生活単元学習として取り組みます。大学校の先生や学生からの学びをとおして、地元の特産品に興味や関心を持ち、自分から質問等のコミュニケーションをとろうとする意欲を育むことを目指します。